

音更ロータリークラブ



世界へのプレゼントになろう

起立：猪子 茂昭SAA
 点鐘：田中 義博会長
 開会宣言：猪子 茂昭SAA

例会報告	第1066回	2016年4月13日
例会日	水曜日 12:30~13:30	
創立	平成5年10月19日	
会長	田中 義博	
副会長	棟方 隆	
幹事	阿部 英輝	
事務局・例会場	河東郡音更町木野大通西7丁目1 ハピオ木野内	

[2015~2016年度スローガン]

「あたたかい友情でロータリーを楽しもう！」 =楽しくなければ続かない、誘えない=

会長挨拶

本日のプログラムは職場訪問ということで、多田会員が施設長をさせていただきます。「介護老人福祉施設ロータス音更」様を訪問させていただきました。さて、最近「要介護状態を引き起こす可能性」として、その名が浸透してきました「ロコモティブシンドローム」ですけれども、これより以前の似た概念に「サルコペニア」、さらに今年になって「フレイル」という新たな概念が日本老年医学会によって提唱されました。これらはいずれも筋力の衰えを含めた身体の状態を表しています。

私は「北十勝介護認定審査会」で委員をしておりますが、介護をするにあたり加齢により「筋力の衰え」に「認知症」が加わりますと、ご家族は勿論のこと、対応する職員の方も本当に大変な苦勞をされております。介護する側とされる側、誰もがお世話になる可能性がありますので、明日は我が身と心得て見学をさせていただきます。

最後になりますが、本日の資料としまして介護職に就く人材不足が社会問題となっておりますので、「医療・介護・福祉関連の採用難易度ランキング」を挙げておきました。33業種についてですがヘルパー・介護職が第3位で175倍と採用が難しいのが分かります。



職場訪問

場所：介護老人福祉施設 ロータス音更



ロータス音更施設長 多田会員



職業奉仕委員会 長屋委員長

第1066回例会は移動例会とし、音更RC多田会員が施設長を務める介護老人福祉施設ロータス音更の職場訪問をおこないました。施設の昼食を皆でいただき、その後で2グループに分かれて施設の見学をおこないました。



会務報告



出席報告

出席委員長：長屋正宏

	例会数	計算に用いる会員数	ホームクラブ出席者	メイクアップ	欠席	出席率
前回	37	15				40.5%
今回	37	15				40.5%

次週プログラム予定

- 4月20日(水) 会員卓話 (ロータリー情報委員会)
- 4月23・24日(土・日) PETS/地区協議会(北見市)
- 4月27日(水) 地区協議会報告 (クラブ会報委員会)

例会案内

- 月曜日 広尾RC：日高信金広尾支店2F
- 火曜日 芽室RC：めむろーど2FセミナーホールII
- 水曜日 音更RC：ハピオ木野コミュニティーホール
- 木曜日 足寄RC：足寄銀河ホール
- 金曜日 帯広北RC：ホテルノースランド帯広
- 土曜日 帯広南RC：北海道ホテル
- 日曜日 帯広RC：ホテルノースランド帯広
- 帯広西RC：北海道ホテル